ルーフ広宣 突撃!! インタビュー

黒崎正博師　第二部
「マジック界の救世主は語る！」
人生の基本は、
ブレず！媚(こ)びず！傲(おご)らず！

ルーフ：師匠のご趣味は何ですか？

黒崎：これはですね。私の全ての基本になる国際外交ですね。

ルーフ：趣味が勉強なんですか？

黒崎：ええ、どういう事かと言うと、国際外交とはまず、国益を考える訳ですよ。国民の生活や命を守る根本じゃないですか。だから今でも海外で起きている色んな動きに関心を持って研究しています。世界的なすごい情報網も徹底的に持ってますよ！

ルーフ：へぇー!?素晴らしいですね。

黒崎：だから過去に起きた世界的事件の情報を持っていた友人もいました。僕の情報収集力はズバ抜けていますよ。たとえば、日本の奇術界のありとあらゆる情報も入ってます。僕の口は堅いので、家内からも、どこでその情報を手に入れたの？と驚かれる位ですよ（笑）。

ルーフ：何か凄い話題になってきましたが、ところで師匠の日常生活をお聞き出来る範囲で伺いたいのですが。

黒崎：はい、３６５日脳細胞が休みなく働いてますね。但し、睡眠時間だけはキッチリと確保していますから。でも人様によく言われますよ。「クロッキーはいつ寝てるの？」とね（笑）。

ルーフ：そうですか。それはかなり昔からのライフスタイルだったのですか？

黒崎：えーと、やっぱり20年前、自分で会社を起こしてからですね。３６５日休みなく働かなくちゃいけない状況にあったという事じゃないですかね。それがずっと今でも続いているんです。ドクターが僕の脳細胞を調べたら「こんな人はちょっと、いないんじゃないか!?」と言われそうな気がしますよ（笑）。

ルーフ：ところで前回のインタビューゲストの安田拡了氏から「対世間に訴える活動が、今後のマジック界の活性化に繋がる！」との貴重なご意見を頂いたんですが、師匠はこの点について、どうお考えですか？

黒崎：全く僕も同感です！　やはりＴＶ、新聞、雑誌などのマスコミ界とのパイプを太くして、マジック文化を理解していただく事に集中し、マスコミ界の方々にマジックの素晴らしさを理解していただく為の何らかの活動をもっと積極的にやるべきだと思いますね。勿論、皆様やっていらっしゃると思いますが、折角、協会という素晴らしい組織があるんですから、その組織内にマスコミ対応セクションを設置するとかね。マスコミ界の著名人の中にもマジックがお好きな方がいらっしゃいますから、マジック本来のクオリティーの高さをもっとアピールしていく事に尽きるんじゃないですか？　自己満足して、これで良いと思ったら負けですから。更なる前進する気持ちをずっと持ち続けていく事が大事なんじゃないですかね。

ルーフ：では今後、マジック界の隆盛への道筋と、マジシャンの生活向上についてのお考えをお聞かせください。

黒崎：今、日本の貧困層は世界第２位で、年収２００万円以下の人が千数百万人もいる現状を見ると、マジシャンに対して出演料を払って来てくださいと言うのが果たして、どれ程あるかと考えています。企業も含め、世の中がお金を使わなくなり、景気が低迷し貧富の格差がものすごく出ている状況下では、無料でボランティアならウェルカムでしょうが、お金を払うとなったら果たして、どれ程マジシャンが呼ばれる環境であるか？と。これはもう「？」が並びますよね。ですから僕が言いたいのは、勿論、マジシャンとしてギャラだけで生活していければ全く問題ないのですが、私もプロ宣言後にギャラの交渉しながらマジックライブをしていますが、それは僕がマジック商品を開発している中で、そのマーケティングも兼ね出演してる訳で、これは非常に恵まれた環境に自分を誘導して来た訳ですよ。即ち、欧米で言うところのパートタイマー・マジシャンなんですよ。仕事の無い時は別の仕事が出来る位置付けを考えてもいいんじゃないか!?と思いますね。だから、これからは〝兼業農家〟じゃないですが、マジックだけじゃなく何か手に職をつけるとか、何がいいか分かりませんけど、何か別の仕事もしながら進まれればいいんじゃないか!?と僕は思うんですよ。

ルーフ：分かりました。ところで先ほどから師匠と呼ばせていただいてますが、この機会に読者の方々にも分かる様にお話していただければと思いますが。

黒崎：あのう、これはですね。以前、たまたまある会に初めてお邪魔した時、ルーフさんと出会ってるんですね。その後、私が連絡して東大病院の〝メダカの学校〟等のボランティア活動に出演して貰い、共に活動して来た訳なんですよ。ルーフさんは非常にキチッとしている人物なので好印象だったんですね。その後もお声を掛けて出演して貰ったりするうちに10年が経ち、もうそろそろ師弟関係を結んでも良いんじゃないか！と思ったんです。私がどれだけ師匠として教えられるかも分からないんですが、私のただひたすらに小さな積み重ねで努力している姿勢を学び取ってもらい、お弟子さんから師匠と呼ばれても恥ずかしくないように努めていく。やはり芸事というのは、内面的なものが出て来ますから「〝ルーフ広宣〟は俺の弟子だよ！」と胸張って言える様に、常に努力して貰いたいからです。これこそ師弟関係の基本だと思います。

ルーフ：恐れ入ります。今後共頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします！

ルーフ：それでは、最後に黒崎師匠の将来の方向性と人生観をお聞かせください。

黒崎：方向性は簡単ですよ。常に好奇心を持って新しいものに対する吸収と言うか、常に勉強ですよね。「宿命」は変えられませんが、「運命」というのは自分の努力によって如何ようにも切り開いて行けるんですね。結果は自ずから出て来ると信じてます。それから、努力してれば空から幸福が舞い降りるという考え方です。だから基本的に〝ブレず！媚(こ)びず！傲(おご)らず！〟この三つが基本です。これだけやってれば間違い無しですよ！

ルーフ：分かりました。本日は長時間のマジックショー並びにインタビュー、本当にお疲れ様でした。誠に有難うございました！

黒崎：どうも、ご苦労様でした。

ルーフ：それでは師匠、次は11月24日、地球温暖化防止キャンペーン・チャリティーイベント〝ヒマラヤを救え！〟での共演、宜しくお願いします！

黒崎：はい、楽しみにしております。